

社会資本総合整備計画

加西市狭あい道路整備計画

加西市

令和 2年 3月

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和01年12月03日

計画の名称	加西市狭あい道路整備計画												
計画の期間	平成28年度～令和02年度(5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	加西市												
計画の目標	本計画は北条地区内に位置する建築基準法第42条2項道路を対象路線とし、狭あい道路の拡幅整備を促進する。 狭あい道路の拡幅により住環境を整備し、災害に強いまちづくりを推進する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	22	A	22	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	「加西市狭あい道路整備促進計画」に基づく、狭あい道路拡幅の達成割合 「加西市狭あい道路拡幅整備促進計画の達成割合」 「拡幅整備実績延長」/「加西市狭あい道路整備促進計画」延長	H28当初	-	H32末
		0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	加西市	直接	加西市	—	—	狭あい道路整備等促進事業	北条地区における狭あい道路 拡幅整備	加西市	■	■	■	■	■	22	—	
												小計						22	
											合計						22		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	R2
配分額(a)	3	1	1	1	
計画別流用増△減額(b)	2	0	0	0	
交付額(c=a+b)	5	1	1	1	
前年度からの繰越額(d)	0	0	0	0	
支払済額(e)	5	1	1	1	
翌年度繰越額(f)	0	0	0	0	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額(h=c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用額(i=(g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用額が10%を超えている場合その理由					

計画の名称	1 加西市狭あい道路整備計画		
計画の期間	平成28年度 ～ 平成32年度 (5年間)	交付対象	加西市

位置図

加西市

事業対象

加西市北条地区に位置する
建築基準法第42条2項道路

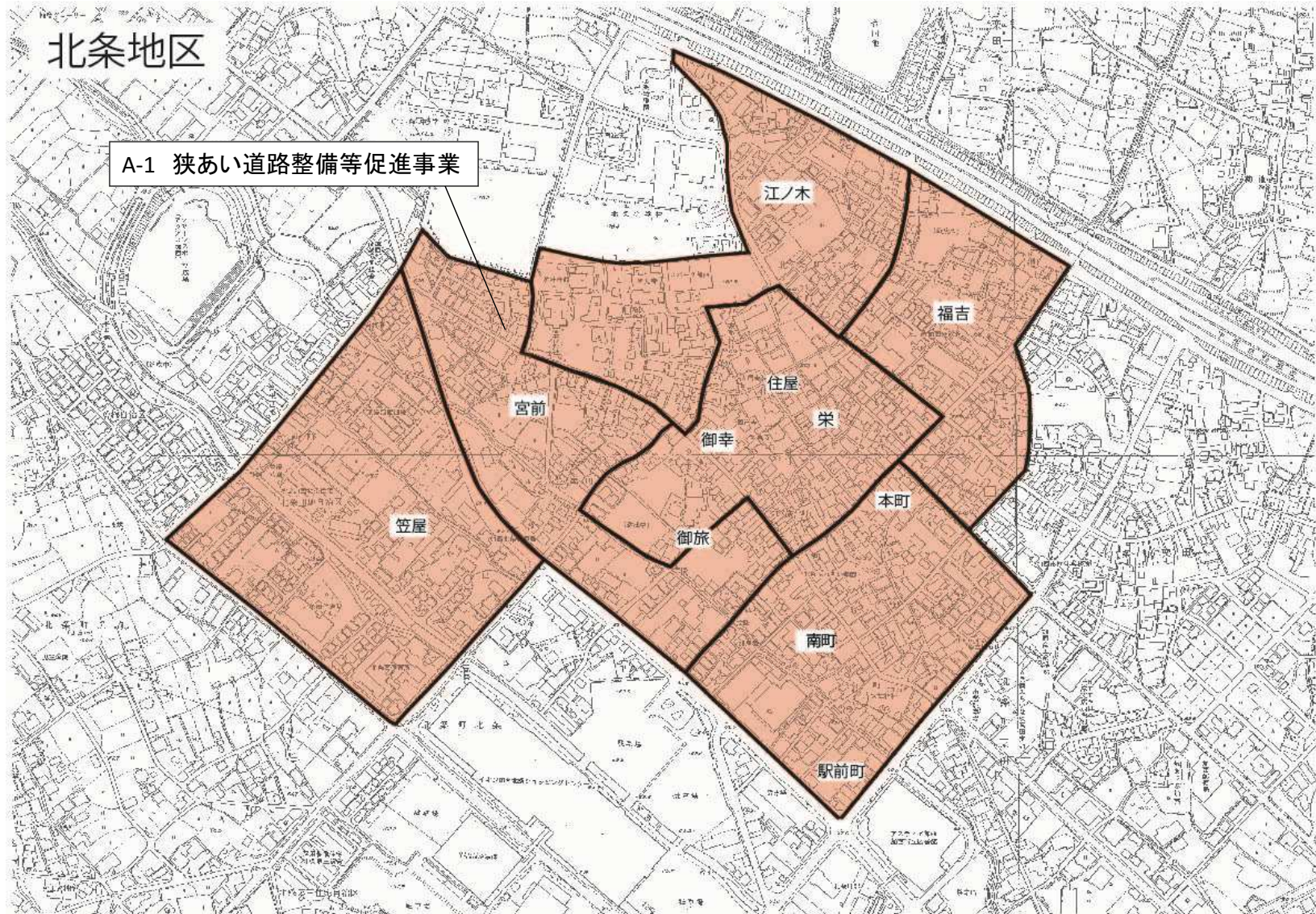


図1:対象地区区域図

事前評価チェックシート

計画の名称： 加西市狭あい道路整備計画

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ★①計画の目標が基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ★②地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 ③緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。（安全面、衛生面等の居住環境の改善）	○
I. 目標の妥当性 ③緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。（まちなか居住の推進）	○
I. 目標の妥当性 ③緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。（良好な住環境の整備）	○
I. 目標の妥当性 ③緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。（その他（防災機能の向上））	○
II. 計画の効果・効率性 ★①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ★②十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
III. 計画の実現可能性 ★①事業熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 ②計画内容に関し、住民に対する説明等が行われている。	○